

☆☆ **新型コロナウイルス感染症ニュース** 第 55 号 2021.2.15 ☆☆

新型コロナウイルス感染症はやや落ち着きを取り戻しつつあるようですが、まだまだ予断を許さない状況です。ワクチン接種が早く行われ、感染の終息に向けて効果をあげることが強く期待されており、医師会でもできることを、全面的に協力したいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

仙台市における新型コロナウイルスワクチン接種の準備状況について

2月12日、仙台市におけるワクチン接種体制準備のため、関係機関の代表者が一堂に会する「新型コロナウイルスワクチン接種に関する基本型接種施設との話し合い」が行われました。会の冒頭、同日までを目安に集めた医師会員のアンケートで「**接種手上げ施設が約400施設**となる見込みであること、各施設の**接種可能人数は現状では20人には届かない見込み**であること」をご報告いたしました（詳細は後日、改めてご報告いたします）。

出席者機関は以下の通りで、各代表の方1～数名のご出席をいただきました。（順不同、敬称略）

- ・基本型接種施設；仙台厚生病院、JCHO 仙台病院、東北公済病院、東北大学病院、東北労災病院、仙台医療センター、仙台オープン病院、東北医科薬科大学病院、JCHO 仙台南病院、仙台市立病院、仙台赤十字病院、仙台徳洲会病院
- ・市内各ブロック；青葉ブロック、宮城野ブロック、若林ブロック、太白ブロック、泉ブロック
- ・専門師会協会；仙台歯科医師会、仙台市薬剤師会、宮城県看護協会
- ・行政、ワクチン担当チーム；宮城県、仙台市
- ・搬送担当；(株) バイタルネット代表
- ・仙台市医師会；安藤健二郎、松永弦、小針瑞男、川村和久、高橋剛、福壽岳雄、事務局

会議は密を避ける対策をしながら、関係者が一堂に会することで、スムーズな意見交換が行われました。

まず、現在仙台市で整備を進めている「手上げ医療機関での接種と集団接種の**二本立ての接種計画**」について医師会より説明し、問題点等の提起と、これからの予定について確認が行われました。計画の中のそれぞれの機関の役割を明確にし、今後準備を進める予定で全体の意思統一と、方向性が確認されたように思われます。以下、現状の大まかな分担、今後の確認、調整が必要な事項を記します。

・**基本型接種施設**には今後「自院スタッフへの接種（特に過去の予防接種の際の副反応履歴や重篤なアレルギーのある接種希望者への接種）」「集団接種へのスタッフ派遣協力」「随時、接種率や接種後の経過、副反応等の情報公開」「ワクチンの保管との払い出しの管理」「他の医療機関での接種後、重症副反応患者さんの受け入れ」等についてご検討いただきます。

・手上げいただいた**医師会の接種医療機関**は「自院スタッフへの接種、自院以外の医療従事者（近隣医療機関などを想定）、一般市民への接種（かかりつけ患者さん、その他の方）」「集団接種へのスタッフも含めた派遣協力」「ワクチンの受け取りと速やかな接種」「接種後副反応への初期対応」「接種後の情報入力」等の役割が想定されます。

・**集団接種**については**薬剤師会、看護協会**からのご協力もご検討いただく予定です。また、各接種機関への**ワクチン配送**については全県の割り振りの中で、仙台市では**(株) バイタルネット**に担っていただきます。接種希望者の接種施設への割り振り、予約方法は仙台市と医師会で検討中であり、詳細はまだお示しできませんでした。接種後の副反応に対する準備は、医師会主催で**緊急時対応の講習会**の開催、仙台市と協議で**救急薬品セットの配備**について検討中であり、各接種施設で求められる対応、救急搬送体制についても今後引き続き仙台市などと協議が進められる予定です。

日曜日のドライブスルー型 PCR 検査の実施について

このたび、仙台市医師会では宮城県からの要請を受け、仙台市医師会地域外来検査センターを立ち上げ、日曜日のドライブスルー型 PCR 検査体制を構築しました。2月7日より一部の役員により運営を開始しておりますが、いずれは会員の先生方の参加・ご協力をいただきたいと思いますと考えており、後日アンケートを送付させていただくことを予定しております。下記概要をお知らせいたします。

場 所：仙台市青葉区中心部（詳細は現状非公表です）

時 間：毎週日曜日、12:30集合～16:30ごろ解散

*検査業務は13:30～15:30（患者数により短縮あり）

内 容：患者問診と唾液の採取管理（有症状者に対する薬物処方なども原則できません。）

医 師：2名体制の予定

対 象：前日までに保健所でPCR検査対象としてリストに掲載された、仙台市民、市外の県民で、クルマでご来所いただける方に限ります。医療機関からの直接のご紹介は受けつけません。検体採取は唾液のみとなるため、採取できるだけが対象になります。

個人防護具：ガウン、マスク、フェイスシールド、手袋等を支給

保 険：仙台市医師会外勤医師とみなした労災保険（自院の休業補償はなし）

宿泊療養施設のオンコール当番について

新型コロナウイルス感染症の拡がりにより、医療機関の入院病床も逼迫してきております。このような状況を受けて、軽症者は宿泊施設での療養が行われておりますが、現状でこの療養中の管理を担う医師が不足しております。仙台市医師会では、宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部の要請を受け、できるだけの協力をすることといたしました。現在宿泊療養施設には2か所のホテルが充てられておりますが、そのうちより軽症、あるいは無症状の方が療養されているホテルが対象です。1月17日より先行して一部の役員が交代で対応しておりますが、これまでの数回のオンコールは大きな問題なく経過しております。この事業についても、いずれは会員の先生方の参加・ご協力をいただきたいと思いますと考えており、後日アンケートを送付させていただくことを予定しております。

場所； リッチモンドホテル仙台（青葉区花京院）

時間； 毎週日曜日、7:00～翌月曜日、7:00

対象； ホテル滞在中の新型コロナ感染陽性者

内容；

- ・ 1日1回の定期ホテル訪問。
- ・ 看護師さんからの入所者相談に対応。
- ・ ホテルからのオンコール対応。電話対応で不十分な場合は直接診察。
- ・ 薬剤はホテルに用意されているOTC薬剤で対応
- ・ 処方薬等が必要な際は患者さんを他の施設へ移動させる。
- ・ 退所判断にかかる医学的アドバイス（コロナに関する症状軽快の有無判断、マニュアルあり）。

ニュース部より（55号担当 福壽岳雄）

新型コロナウイルス対応、特にワクチン接種についても市民からご要望も多く、スピード感を持った対応が望まれます。コロナニュースでもできるだけ現状をお伝えしつつ、会員の皆様のご協力のもと、医師会としての重責を果たせることを願っております。

仙台市医師会へのご意見・ご質問等はFAX、メールでお願いいたします。

FAX:022-267-5193

メール:sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp